



グローバルスタディーズ学部

発行日 平成29(2017)年1月31日

学部長あいさつ

「待ちに待った春休み！」

SGS Newsletter 第21号をお届けします。

新しい年を迎え、気持ちを一新して2017年は昨年以上飛躍の年になるように頑張ります。秋学期も終了致します。これからは海外留学・研修、そして卒業式で新たなステップへの門出となります。

秋学期には、グローバルスタディーズ学部が本当の意味で藤沢の地に足をおろした証として11月3日～11月8日にかけて鈴木恒夫藤沢市長および藤沢商工会議所の皆さまと共に中国雲南省、昆明市との友好姉妹都市提携35周年記念行事に参加いたしました。この提携は、中国の義勇軍行進曲を作曲した二エアルが1935年に鶴沼海岸で遊泳中に亡くなり、彼の故郷が昆明であることから、1981年に実現したものです。

私たちも、藤沢市・昆明市のイベントに随行させていただき、ますます協力の輪が強化されたことでしょう。その出張から雲南師範大学および雲南民族大学の2大学と提携することにごぞつけました。雲南師範大学は、ほとんどの学生は雲南省出身者であり、留学先となる海外の提携校を検討している矢先に我々が訪問しました。もう1校の雲南民族大学は中国全土から学生をリクルートしており、中国の55の少数民族から学生を集めなくてはなりません。こちらタイミングよく海外の提携大学を選定中でした。

昆明市を後にして、藤沢商工会議所の皆さんと共にベトナムのハノイを訪問し、そこでタンロン大学（私立）、ベトナム国家大学（国立）、そしてハノイ大学（国立）を表敬訪問させていただき、結果的に計5大学と提携することになりました。こうした提携・協定校を増やすことにはいくつかの理由およびメリットがございます。

まず、一つは本学の学生が雲南省昆明市およびハノイ市の周辺にある、世界文化遺産、世界自然遺産などを訪れることができるということです。次に、雲南省の大学やハノイの大学から2020年の東京オリンピック・パラリンピックに合わせて学生の受け入れを行うことで本学がより一層活性化される、学生はグローバル化されることでしょう。そして、教職員の交流なども考えますと、包括的な取り組みができるようになります。こうした交流によって、現在行っているDiscover Asia Study Tour のような一年生を中心とした引率教員随行のスタディーツアーを2017年4月以降増やして行うこととなります。

話は変わりますが11月26日（土）、橋詰学生委員長の立案で「ぶらりゴミ拾い」なるイベントが開催されました。藤沢市市役所チーム、近隣の日本大学、地域の方々、本学の学生など大勢が参加して、日本大学から本学までの間を歩きながらゴミを拾い、回収したごみの重さを競いあうイベントです。藤沢市からは宮治副市長に終日参加して頂きました。最終的に日本大学が優勝しました。ここでも、SGSと藤沢市、さらには日本大学が参加することで、地域協力の輪が広がっております。来年は、さらに参加大学が増える可能性もございます。

最後に、観光関連情報ですが、今学期はこれまで通り多言語メニュー作成プロジェクトのお手伝い、ミートアップふじさわ（12月4日（日））に学生が藤沢市、藤沢市観光協会との提携について紹介したことにより、少しずつではありますがSGSの展開を地元住民に理解してもらえつつあります。そして、今月は1月7～9日の三連休から始め、1月31日（火）の間、第20回「藤沢七福神めぐり」のお手伝いを藤沢駅「湘南FUJISAWAコンシェルジュ」にてさせていただいております。また、1月～3月の間、藤沢市観光協会からプロジェクトお手伝いを依頼されております。こうした地道な活動から地元に着目し、そこから世界に発信することを期待しつつ頑張っております。



学部長 安田 震一
(ヤスダ シンイチ)
William Shang
(ウィリアム シヤング)

今後のスケジュール

3月20日(月・祝)

学位授与式・卒業式

3月31日(金)～4月4日(火)

オリエンテーション

4月1日(土)

TOEIC試験

4月5日(水)

入学式

4月6日(木)

春学期 授業開始

4月13日(木)～4月19日(水)

春学期 履修科目登録期間

4月20日(木)～4月26日(水)

春学期 履修科目確認期間

4月29日(土・祝)

昭和の日（授業あり）

5月3日(水・祝)

憲法記念日（授業あり）

5月6日(土)

特別研修日

5月15日(月)～5月19日(金)

春学期 履修科目中止期間

6月3日(土)

TOEIC試験

発行責任者:

学部長 安田 震一

多摩大学

グローバルスタディーズ学部

〒252-0805

神奈川県藤沢市円行802番地

TEL: 0466-82-4141

<http://www.tama.ac.jp/>

ぶらりゴミ拾いを開催

11月26日(土)午後、SGSがある藤沢市六会地区において、「ぶらりごみ拾い in 六会 2016」が行われました。日本大学生物資源学部を出発し、約1Km離れたSGSまで、5人程度のチームで、1時間、歩きながら落ちているごみを拾い、その集めた量を競うものです。

昨年のSGS祭でEco多摩サークルが藤沢市と共催したスポーツごみ拾いが、日本大学生物資源科学部の参加も得て、両大学の学生と藤沢市環境事業者よりなる「ぶらりごみ拾い in 六会実行委員会(委員長:西田良太、SGS 2年)」の主催により、大幅に拡大し、盛大に実施しました。宮治副市長を始めとする藤沢市職員、近隣の高校・中学・市民団体等を含む18チーム、約250人が参加しました。SGSからは留学生を中心とするチームが参加しました。集められたごみ総計160kg以上。その様子は、NHKの首都圏ニュースで報道。ゴールとなったSGSの中庭では、市が好意で用意し、SGS生も調理に加わった焼きそば等が参加者に振舞われました。秋晴れの中、紅葉し始めたSGSの中庭で楽しいひと時となりました。



2016(平成28)年度春学期成績優秀者奨学生

多摩大学では特に学力が優れている学生に対して、多摩大学奨学金規程に基づき審査を経て区分に応じた奨学金を支給しています。

■1年

区分1:各学期分の授業料(授業料減免)

ワン イー	Wang Yi
-------	---------

区分2:5万円

田原 朋美	Tahara Tomomi
加藤 歩	Kato Ayumi

■2年

区分1:各学期分の授業料(授業料減免)

西田 良太	Nishida Ryota
-------	---------------

区分2:5万円

エミリー ハウゲン	Haugen Emilie
フーアン シリング	Huang Shiling
宋 凱茹	Song Kairu
森 舞子	Mori Maiko
W イスル B	W Isuru B
福元 理紗	Fukumoto Risa
森川 和洋	Morikawa Kazuhiro
金澤 一輝	Kanazawa Kazuki
津留崎 帆南	Tsurusaki Honami

■3年

区分1:各学期分の授業料(授業料減免)

フランク スカイ	Skye Francks
----------	--------------

区分2:5万円

中里 絢芽	Nakazato Ayame
原 周平	Hara Shuhei
猪又 菜那	Inomata Nana
松尾 奈未	Matsuo Nami
西山 雄大	Nishiyama Yudai
坪井 優奈	Tsuboi Yuuna
ジルマン アユミ	Dillmann Ayumi Iwata
中村 光	Nakamura Hikaru
針金 彩奈	Harigane Ayana

★ Winter Holiday Party ★

12月16日(金) 17:00からカフェテリアにて実施しました。学生会メンバーが会場設営や料理の準備を昼から始め、進行をスムーズにしてくれました。留学生も参加する中、学生・教職員がサンタの衣装を身にまとい、くつろいだ雰囲気の中でパーティーの始まりです。おいしい料理を食べたり、ケーキのデコレーションを参加者それぞれが行うなどアットホームな雰囲気が好評でした。ビンゴ大会も優勝賞品のデイズニerlandチケットをめぐる大きな盛り上がりを見せました。短い時間でしたが、一年の最後を締めくくる楽しいイベントとなりました。



国際交流センター

グアム研修について

2月5日（日）から2月10日（金）までの日程で、グアム研修に22名の学生が参加します。研修中はグアム大学での講義の他、市内のホテル等を訪問し、グアムの観光産業及びホスピタリティーについてのフィールドワーク等を行います。

シンガポール研修について

3月5日（日）から3月13日（月）までの日程で、シンガポール研修に26名の学生が参加します。協定校であるナンヤンポリテクニクの学生寮に宿泊し、観光学及びホスピタリティーについて講義を受けるほか、シンガポールのホテル等でフィールドワーク等も行います。

★ 学園祭（第10回SGS Festa） ★

11月12日（土）・13日（日）に学園祭「第10回SGS Festa」を開催することができました。第10回目という節目の年にあたる今年のテーマは、ズバリ「世界の10周年」。本学だけではなく世界の10年間に目を向けようという意欲的なテーマです。幸い2日間とも天候に恵まれ、ここ数年で最高となる2,100名を越える数のお客様をお迎えすることができ、学園祭実行委員会一同喜びに溢れました。E棟小教室ではサークルによるゲーム等の出し物をご家族連れで盛況でしたが、特にその一角で行われた「猫の里親探し」は「カワイイ」という声に溢れ、人気を集めていました。今年は藤沢市・湘南台市民センター様のご協力により、ふじキュン、ゆめまる・ゆめみんのゆるキャラも来校。そこここで写真を撮るご家族連れの歓声が上がっていました。大学隣に社員寮があるシロキ工業様からはインドネシアからの実習生がボランティアとして参加してくれました。2日間で延べ17名の実習生の方が、“Study Abroad Café”等の出展に協力してくれるとともに、ステージではインドネシアの古武術も披露していただきました。地域の企業様、住民の方との交流の一つとして意味深いものになりました。10周年の学園祭を大盛況に終えることができ御父兄・地域の方々に感謝申し上げるとともに、次の10年に向けて新たな道を踏み出していきたく思います。



後援会様による焼きそば模擬店



藤沢市のゆるキャラ「ふじキュン」

<エアライン講座-平成29年度も開講予定>

平成26年度秋学期から新しい講座として「エアライン講座」を開講しておりますが、今年の内定者の中に、この講座から2名のエアライン業界への内定者（2017年4月入社予定）を出すことができました。この講座の対象は3年生で、卒業後に客室乗務員やグラウンドスタッフを目指す、或いは興味を持つ人のための講座です。外部のエアラインスクール講師（客室乗務員含む）を招き、書類対策、メイク対策、グループディスカッション/グループワーク対策、外資系エアライン対策、立ち居振る舞い対策、羽田空港見学などの構成で、全13回の講座を実施するものです。今年度の参加人数は14名でした。また、来る平成29年度もこれまで同様秋に開講予定です。



エアライン講座-座学での一コマ



エアライン講座-羽田JAL機体整備場での一コマ

キャリア支援課

本学部4年生（7期生）の12月26日現在の内定率は、約82%です。昨年の約80%（同時期比）と比べると、約2ポイントの内定率が向上しています。この背景には、企業側が持つ明るい景気先行き観が見て取れます。一方で、現在も就職活動を継続している学生に対しては、卒業を控えたこの時期においてもまだまだ内定獲得の可能性が高いのも事実です。キャリア支援課では、この状況を踏まえ、これまで以上に個別相談を行い、まだまだ採用意欲の強い企業への求人を紹介しています。下記は、本学部学生の内定実績一覧です。

2016年12月26日現在（重複内定含む）

主な内定先

製造業	(株)がまかつ、(株)ミクニ、(株)ガリバー、八幡電気産業(株)、マキチエ(株)、(株)プレッショ、(株)丸山製作所	
情報通信業	(株)エクサ、SORAシム(株)、(株)DNPメディアクリエイト、(株)Wiz、デジタル・インフォメーション・テクノロジー(株)、(株)ラクス、(株)ジェーディーエヌ、コムテック(株)、(株)ボードルア、アイレックス(株)、クリンクス(株)	
運輸業、郵便業	(株)アウテック、(株)FMG、コンセプト(株)、実用興業(株)、スカイマーク(株)、(株)ゆりかもめ、互助交通(有)、(株)スターフライヤー	
卸売業、小売業	インディテックス(INDITEX)、(株)かねまつ、藤田商事(株)、アウディジャパン販売(株)、Abercrombie & Fitch、(株)ノジマ、JXトレーディング(株)、(有)ヴィーブシ、(株)ジオン商事、(株)グローバル、吉田通信(株)、(株)松屋フーズ、(株)ルーク、(株)赤ちゃん本舗、(株)饒田、(株)レッドパロン、(株)ノジマ、(株)イーグルリテイリング、(株)ジェイデバイス、まいばすけっと(株)、(株)スクロール、(株)ヨドバシカメラ、(株)パロックジャパンリミテッド、(株)シーマ、東横化学(株)、(株)イーグルリテイリング、オーケー(株)、協和医科器械(株)、ディールジャパン(株)、(株)東急ストア、(株)キャンストアオペレーション、(株)イオンリテール、(株)レッドパロン、(株)アコルデ	
金融・保険業	(株)ケーユーホールディングス、スターツーコーポレーション(株)、(株)ライフサロソ	
不動産業、建設業	(株)ユーミーネット、(株)シティーリアルプラン、(株)センチュリー21・ジャパン、ミサワホーム(株)、(株)リーヴライフ トウエンティワン、(株)トーガシ、東光電気工事(株)、(株)中村塗装店、ホームテック(株)	
飲食店、宿泊業	(株)HUB、(株)オーイズミダイニング、(株)トラジ、(株)すかいらく、(株)ダイヤモンドダイニング、(株)ブロンコビリー、アパホテル(株)、ルートインジャパン(株)、(株)シャアール、(株)ローズホテルズ・インターナショナル、森トラスト・ホテルズ&リゾーツ(株)	
医療、福祉	(株)サンケイビルウェルケア	
教育、学習支援業	(株)ティルwind	
サービス業	生活関連サービス業	(株)ゲオホールディングス、(株)RAJA、(株)エイチ・アイ・エス、(株)ラウンドワン、(株)イービーエム、(株)マルハン
	サービス業(他に分類されないもの)	日本マニュファクチャリングサービス(株)、(株)ハンデックス、萬世リサイクルシステムズ(株)、Aegis BPO Malaysia SdnBhd

教員紹介

金本 佐紀子 先生 Sakiko Kanemoto

私は、主として教職課程の教科を担当している。教育実習と介護等体験の2つの校外実習体験は、教職課程の学生にとって大きな試練であり自己啓発の時でもある。2017年は、多摩大学グローバルスタディーズ学部の教職課程の学生が、初めて教育実習に出る年である。

教職課程の学生は、教育の「教」の部分、すなわち教えることの専門家になるべく、日々、大学で鍛錬している。一方、教育の「育」の部分、すなわち児童・生徒を育てる際に求められるコミュニケーション能力は、大学だけでなく自らその場を設けなければ、なかなか身につかない。学生たちは、それぞれに努力を重ねている。ボランティアで子どもたちと接しながら現場の雰囲気を感じ、先輩教員のアドバイスに耳を傾ける。地域貢献活動では、保護者とも話す等である。これらの努力が実り、今春から今秋にかけての教育実習で、人生の糧となるすばらしい体験をしてきてほしい。講義等で、教育全般について語ることがあるが、最近の雑感を一つ紹介し、学生たちを実習に送り出したい。題は「姿勢」である。

背筋が伸びている姿は、老若男女を問わず美しいものである。が、身体のどこかに異常をきたすと、どんなに良い姿勢の持ち主でも痛んだ部位をかばい、姿勢が崩れるものである。アスリートや役者の世界では、激痛に耐えて事をなした暁には大きく美談として報えられることがある。もちろん、学校生活では健康第一であるので、あえて痛みに耐えることはないが、児童・生徒からの申し出より先に、教員が子どもたちの不調を発見することは少なくない。心の悩みに関して、姿勢や様子等、外からわかる変化によって子どもたちの異変に気がつくことが多い。

そのとき、「いつもと違う姿勢・様子」は大きなサインになる。「いつもと違う」ことに教員が気づくには、「いつも」の姿勢や様子、習慣を教員が把握しているという大前提がある。今や、教員の日常は忙しく、よほど心がけなくては、子どもたちの学校での様子をくまなく把握することが難しくなっている。特に、年齢が上がっていくほど教員との接点が少なくなってくるが、教員に子どもたちの様子を知ろうという意気込みがなければ、いじめ等の発見には遅れをとっているという他ないであろう。

子どもたちの不調や異変に気づいたときに、どのように声かけをするだろうか。声をかけないという選択肢もあろうが、たいていの教員は「どうしたのか」とか、「いつもと違うね、調子が悪そうだね。」と、声をかけるであろう。このとき、該当児童・生徒は、大勢の中の一人から、特別な一人になる。自分の不調や悩みを察知している大人がいることは、何よりも心強いことであり、教員との距離がぐんと縮まる瞬間でもある。子どもが予期せぬ反応や、反応をしたとしても、教員はこの声かけを忘れてはならない。

昨今、いじめの問題に関して、その早期発見が話題になっている。教員と子どもたちの距離が大きく開いている関係では、集団のありようの改善もままならない。効果的に取り組むには、各教員の努力以外に、教育活動に関する時間的、人的保障が必要であろう。文科省によるいじめ問題に関するアクションプランの各施策が効果的に実行され、教員が子どもと接する時間の確保もできることを切に願うものである。

実習、がんばれ！

2017年1月 金本佐紀子



AO入試対策セミナー開催

多摩大学では、2017年度「志」AO入試IV期合格に向けた対策セミナーを実施します。質問や不安なことは、個別相談で懇切丁寧にご対応致します。ご近所の方、後輩の高校生、お知り合いに是非ご紹介いただきますようお願いいたします。

事前予約ページはこちら→<http://www.tama.ac.jp/opencampus>

お問い合わせ：入試課 0466-83-7911

AO入試対策セミナー 開催日程

2月3日(金)、10日(金)、
17日(金)、24日(金)、27日(月)
3月3日(金)
いずれも13時から17時 入退場自由です。